



クラス通信



木田幼稚園
令和2年9月号

厳しい暑さも少しずつ和らぎ、朝夕の風に秋の訪れを感じるようになりました。幼稚園の園庭にはとんぼが飛び交い、お子さんたちは「先生！トンボがいたよ！」と手を伸ばし、追いかけて、小さな生き物や花からも季節の移り変わりを楽しんでいる様子です。

☆体育あそび月間・体育発表会

今月の体育あそびでは、円周サーキット・パラバルーン・リレー・大玉転がし・綱引き・合気道・縄跳び等あらゆる種目に取り組みました。

きりん組・年少組は多くの体育器具を使用し、走力、ジャンプ力、柔軟性、持久力を養い、楽しく運動能力の向上を図りました。また、整列を覚え、最後まで頑張っておりました。活動当初は、暑さや体を動かすことを嫌がったり、体育器具を怖がるお子さんもいましたが、毎日少しずつ行うことでどのお子さんも一つ一つ取り組むことが出来るようになりました。

年中組・年長組はトランポリン・跳び箱・鉄棒・平均台などさらに多くの体育器具を使い、ジャンプ力、俊敏性、平衡性を養いました。毎日の活動を通して、達成感を持ち、友達と協力して意欲的に取り組むことが出来るようになりました。今年度は新しい体育器具「トンネル」と「玉入れ」を購入。カラフルで低年齢でも取り組みやすく、かわいらしい器具に年少組・きりん組もますます意欲を持ち楽しく活動できました。又、年中・年長組も共に楽しみ、今後も園庭での遊びに使用していきます。

18日（金）の体育発表会当日には、たくさんのお客様の前で緊張した表情も見られましたが、競技ではどのクラスも一生懸命に取り組んでくれました。保護者の皆様にも、たくましく成長したお子さんの姿を見ていただけたかと思えます。お休み明けには、お友達同士で「またかけっこやりたいね」と会話する姿も見られました。

たくさんのお支えをくださった保護者の皆様、そしてお手伝い頂いたクラス委員の皆様、本当にありがとうございました。

☆手紙作文コンクール

今年度も第54回日本郵便局株式会社主催の絵手紙コンクールに出品致しました。年少組「野菜」、年中組「朝顔」、年長組「鈴虫・茄子」をテーマに描きました。作品は学園まつりにて展示しますので、楽しみにしててください。



☆ほし組

年長組のみの競技「タイムを競え」は、毎日の取り組みの中で「今日、〇.〇〇だったよ！」「明日はもっと速いタイムを出すぞ！」と各自が自分の目標を立て体育発表会当日までその目標に向かって頑張りました。当日、思うようなタイムが出せなかったお子様もこの体育あそび月間中の取り組みが良い経験となり今後の活動への自信へと繋がっていくことでしょう。今後も様々な行事を通して、ほし組皆の思い出が増えるように関わっていきたいと思います。



☆ぺんぎん組

2学期が始まり、様々な行事、活動が増える中、一つひとつ、一生懸命取り組む姿が印象的でした。体育あそびでの年中組は、縄跳びや平均台、大玉といった種目を取り入れ持久力、俊敏性、バランス能力等を養いました。

お子様たちは、日々、成長する中で自分の意見を貫こうとして意見をぶつけ合う場面も最近は見られる様になりましたが、喧嘩はお子様たちの成長に不可欠です。教師が関わりを援助しながらお互いの思いを伝え合う難しさ、相手の気持ちを思いやる大切さなどをゆっくりと考えながら、友好関係を築けるよう今後も指導していきます。



☆りす組

体育遊び月間中には、新しく購入した玉入れでは、片手で玉を持ちカゴを目指してコントロールして投げる力を身につけ、達成感も味わえました。

そして、体育発表会前日には、皆の憧れパラバルーンにも触れ、「ウェーブ」「おまんじゅう」などの技にも挑戦！今から「早く年長組になりたい！」「パラバルーンでボールを飛ばしたい！」と張り切っています。



☆きりん組

きりん組も今月より毎日登園となり、1学期に身に着けた生活習慣の再確認をしながら様々な保育内容の中、教師やお友達との関わりを深め、ますますにぎやかに楽しく活動しています。

今月にはお部屋の壁面が変わり「あ！きつねさん居る」「お芋だ！」「大きいお芋だね～」と会話もはずんで、お子さん達も初めての壁面作りに意欲満々。すくすく菜園のさつまいもの成長を見学したり、図鑑を調べたりした後、和紙を好きな大きさに丸めてお芋の形作り。「大きいお芋がいいな」「何色のお芋にしようかな？」とそれぞれ紫、赤茶、こげ茶等の紙を悪戦苦闘しながら、教師と一緒に貼り付け、おいしそうなお芋が完成しました。「葉っぱはどんな形だった？」との教師からの問いかけにも「長い？」「大きいよ！」「ハートじゃない？」等1つの製作においても様々な事に気づき理解しながら学びの中で1つ1つ取り組んでいます。

